

福成会だより

第32号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル老号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

ケアホームの生活とは…?

意外と知らないことが多い

ケアホームの生活を紹介

現在福成会では5カ所のケアホームを運営していますが、決して十分と言える数ではありません。
マスタープランにも掲げた事業所ごとのケアホーム開設に向けて準備を進めている所ですが、今回はそんなケアホームの世話人・職員に、ケアホームの暮らしについて日中事業所職員からの質問に答えたいいただきました。

Q、「起床時間や就寝時間は決まっていますか？」

A、「特に決まっています。翌日状況に合わせて声をかけさせていただいています。事業所に通所される日は、7時ごろに起床される方が多いです。就寝時間も違いますが、21時ごろに自室に戻り、22時ごろに就寝される方が多いです。」

Q、「休日(土日祝)はみなさんどのような過ごし方をしていますか？」

A、「ガイドヘルパーを利用して外出される人、事業所のお友達と遊び



ホームこだま、あいの食堂の様子

に行く人、家族のもとに帰る人、一日ホームでゆっくりされる人もおられ、過ごし方は多種多様です。

中には仕事に行かれる人もいます。



いかにも女性といった部屋(ホームなんなん)

Q、「おやつや飲み物は自由に買っていくことや、食べることが出来ますか？」

A、「夜遅い時間や、医師から食事制限の指示されている方には遠慮していただきますが、おやつや買い物は自由に行きたいと思っています。一人で買い物に行けない方は、世話人がいっしょに買い物に行かせていただいています。ただし、喫煙に関しては、お部屋ではなく喫煙場所でお願ひしております。」

(8ページ目に続く)

くい せ ふく せい えん 杭瀬福成園

クリスマス会



今年のクリスマス会では、各グループなどからの出し物を発表しました。「カラオケ」「ハンドベル」「ダンス」など皆さんがんばって披露してくださいました。他のグループに飛び入り参加して一緒に踊ったり、立



ち上がって手拍子したりされる方がおられ、楽しい雰囲気となりました。サンタ（さて、今年は誰だったでしょう??）が登場すると、大きな声で「サンタさん!」と呼ぶ方、帰ろうとするサンタに握手を求められる方などおられ一番の盛り上がりとなりました。

たいよう 太陽グループ



こんな活動をしています

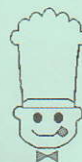
太陽グループからは、活動のメインの一つでもある染めについて紹介させていただきます。大きな布に、ハケで塗ったりペットボトルで染料をポタポタ落として染めていくのですが、何色にするかは利用者と一緒に考えながら、順番に取り組んでもらっています。染めの作業を楽しみにされている方が多く、いつも素敵な染め布が出来上がっています。今後は、その染め布を使った製品作りにも利用者に参加してもらえるようにすることが課題です。

フラワーグループ



こんな活動をしています

今回フラワーグループで紹介させていただく活動内容は、さをりです。さをりでは新たにミシンかけをおこないます。支援員が手を添えまっすぐ縫製できるよう試行しました。当初はなかなかまっすぐに縫えないこともありましたが、現在はマスキングテープを使用し、縫う位置がわかるよう一定の目安にし、正確に縫えるようになってきました。また、声かけのみで対応できるかたもおられ、職員も新たな発見となりました。みなさん順番に取り組んでいただいています。待ち時間におこなっている自立課題の提供方法や内容、目的がさらに個々にあったものが提供できるよう努めているところです。

せい
清りゅう
流えん
園

せいじん 成人おめでとう会

今年度、松田健太さん、加藤雅大さんのお二人が新成人を迎えられたお祝いに、事業所内で「成人おめでとう会」を開催しました!! 主役の二人はスーツ姿で登場し、成人した姿を披露しました。利用者からお祝いの色紙や、記念にリュックのプレゼントがありました。ご両親からのお手紙が読まれた時は、二人とも嬉しそうな笑顔を見せていました。成人記念の書初めでは、お二人の名前から松田さんは「健」、加藤さんは「雅」という字を書き、お二人とも個性のある作品を披露されました! 最後は全員で記念撮影をして、笑顔

いっぱいのおめでとう会

となりました。松田さん、加藤さん、これからも頑張ってください。



しゅうかく サツマイモ収穫しました!!

今年も農園でサツマイモを収穫しました。

収穫したサツマイモは、調理実習で1班はスイートポテトを作り、2班は焼き芋をしました。

スイートポテト作りでは、サツマイモ洗いや皮むきなど、ほとんどの工程を利用者がおこないました。生地ができあがったら、1人1人丸めて形を作って、オリジナルのスイートポテトができあがりました。

焼き芋は事業所の周りの落ち葉を集めて、園庭でおこないました。ホクホクのおいしい焼き芋ができ、皆さんおいしそうに食べていました。



ぶんじょうりようしゃ
分場利用者の
かきもとひろのり
柿本博徳さんが
まん さい むか
満60歳を迎え
られたお祝いに、
せいりゅうえん かんれき
清流園で「還暦

お祝い会」を開催しました!!

手作りの赤いちゃんちゃんこと帽子で着飾った柿本さんへは、利用者からの気持ちのこもったお祝いの言葉や家族会などからプレゼントが送られ、柿本さんはとても嬉しそうな様子でした。さらに、柿本さんにゆかりのある方々よりビデオレターでお祝いの言葉が上映され、感極まった柿本さんは涙ながらに「がんばります!」と答えておられました。柿本さんに大好きな北島三郎の「まつり」を熱唱してもらい、お祝い会は盛大でした。

柿本さん、これからも楽しい日々を元気に一緒に過ごしましょうね。

かんれき いわ 還暦お祝い会

つか ぐち ふく せい えん
塚口福成園



じぎょうしょうがいかつどう
事業所外活動がありました



せいかつかい ご
生活介護

11月15日
 と20日の2

回に分けて、神戸アンパンマンミュージアムに行ってきました。行き先は海遊館や映画、通天閣などの中から多数決で利用者が決めました。小雨が降る日程もありましたが、神戸についてからはどちらの日程も天候に恵まれ、ミュージアムではアンパンマンショーを見たり、アンパンマンのお土産も買ったりして、アンパンマンの世界を満喫できた一日でした。電車に乗ったり、食べたい食事を自分で選んで食べたり、普段事業所でできない経験もたくさんできました。



1・2課

11月29日に、事業所外活動として海遊館へ行ってきました。

天候には恵まれましたが、11月末の寒さに道中は震えました。しかし、海遊館にひとたび入ると、大きな水槽やあまり目にしない魚を前にして、利用者の笑顔が自然とこぼれ、ほっこりしていました。



昼食は、自分の工賃で食べることもあって“自分のお金”という意識が持てたのかメニューを決めるのに長考する方もいましたが、皆さん楽しんで過ごすことができて良かったです。

しゅうろうけいぞく がた か
就労継続B型3課

11月21日に、神戸・北野工房でカフェアートとキャンドル作りを体験してきました。皆さんとても真剣な表情で作り、でき

あがると満面の笑顔でした。

お昼は南京町で中華のバイキングへ！おかわり自由とあって、中には何度もお皿を持って取りに行く方も・・・どの料理もとても美味しく、「今度は家族で来て、工賃でのごちそうしたい。」と言う方もいました。天気も良く暖かかったこともあり、とても快適で楽しい一日が過ごせました！



かん れき
還 暦
 おめでどう
 ございます

利用者の大形雅章さんと、木下真理子さんが、還暦を迎えられました。大形さんは、1月12日に尼崎市心身障害児(者)父母連合会主催の、成人式・還暦祝いと新年おめでとう会にも参加されました。60歳は生まれ年と同じ干支に帰ることから還暦と呼ばれるそうです。これから始まる第2の人生を、元気に楽しんで下さい。

かい
クリスマス会

12月24日に、今回も塚口コープ委員会・コープ福祉サークル、そして地域の皆様にご寄付やご参加していただき、クリスマス会を行いました！

美味しいご飯を食べた後は、クリスマスソングを歌ったり、職員のステージを見たり、サンタさんからのプレゼントもありみんな大盛り上がり！とても良い笑顔で、楽しいクリスマス会となりました。

セガ ゲームセンターに行ってきました！

12月3日に全国アミューズメント施設営業者協会連絡会(AOU)より、施設向けにアミューズメントパークの無料開放のお誘いがあり、生活介護事業のプログラムとして、つかしん内にあるセガに行かせていただきました。皆さんUFOキャッチャーやメダルゲームなどを時間いっぱい楽しみ、大満足の一日でした。



あいあい

事業所外活動に行ってきました

今年の事業所外活動は京都タワー
ーと神戸umieの2カ所から利用者に行き
先を選んでもらいました。気候の良い10月か
ら11月の間に、中心と分場の利用者、職員混合
で8グループに分かれて行ってきました。
京都、神戸ともにJRを利用し、車窓から
の景色を眺めたり、レストランでランチを食
べたり、お土産を買ったりしました。

年に1度のイベントに、みんなルンルン
気分で行かせておられましたよ♪



京都タワーの展望室で望遠鏡を
のぞいてみました!!



ポートタワーをバックに
ハイポーズ!!

人形劇がやってきました

昨年12月にあいあい中心で、1
月には潮江分場で、村内歯科さんによる
人形劇が開催されました。
人形劇は、“お菓子が好きなお姫様が鬼にお菓子を渡され、お菓子を食った後に歯磨きをせずにいると虫歯になってしまい、打ち出の小槌で小さくなった一寸法師が口の中で鬼(虫歯)を退治する”という内容でした。
見ている利用者は人形の動きを目で追ったり、声を出されたりされ、興味津々に

見ておられる方が多かった
ですよ。
人形劇が終わってから利用
者に感想を尋ねると、「食べた
後は歯を磨きます。」とおっしゃ
られていました。
今回の人形劇をとおして、
歯磨きの大切さを改めて教え
ていただきました!!



クリスマスパーティー

12月24日のクリスマス・イヴ、淀川加工印刷株式会社
様よりたくさんのケーキをプレゼントしていただき、み
んなでクリスマスパーティーをおこないました。たく
さんのケーキに、みんな大興奮で「おいしい!!おいしい!!」
と大満足で食べられ、とても喜ばれていました。楽しい
ひととき、素敵なサンタさんに感謝!!



ふわふわ言葉 はじめます

みなさん、ふわふわ言葉って知っていますか?
その言葉をもらった人も、伝えた人もまわりで
聞いていた人もふわふわする言葉。日本語を大
切にしなが、言葉の葉をつる取り組みです。
大事なことは伝えなくてはわかってもらえませ
ん。言葉は凶器にもなれば、温かい布団にもな
ります。だから伝えたい。
そんな言葉をあいあいの職員が中心となってみ
なさんにお伝えしていきます。

チャレンジ・コヤリバ

第60回 あまがさき市民マラソン大会に参加しました

昨年11月24日に開催されたマラソン大会に利用者の約9割の17名、職員は7名、計24名で参加させていただきました。前は参加者全員3kmを走りましたが、今回は走る方ご自身の申告制で5km・3km・1.5kmのコースを選んでいただき、それぞれ9名・10名・5名のエントリーとなりました。

日頃の運動不足を補うため、開催日の2週間前から降所時間後にほぼ毎日希望者を募って30分～1時間、



近くの尾浜公園でジョギングと体操を行いました。その甲斐あってか、この上もない晴天の中、参加者全員が完走できました。

また、60回記念大会ということで地元の元商品の抽選会があり、ソース・トイレットペーパー・タオルを引き当てた利用者はたいへん喜んでいました。(ちなみに支援員は全員ハズレ)

大会終了後コヤリバに帰り、表彰式をおこないました。走られた方はもちろん、応援に回った方にも応援を頑張ったことで表彰状をお渡ししました。

皆さん日頃から慣れているマラソンに多少疲れた表情はありましたが、1人1人の充実した笑顔が見られ、よい経験になったのではないかと思います。

※プレゼントの一例です



ミニ忘年会を開催しました

昨年12月の土曜開所日の午後、コヤリバとして初めて年忘れの意味を込めて、利用者、支援員、今年度就職したOB2人を加えてのミニ忘年会を開催しました。

コヤリバでつくったたい焼きと焼いもをほおぼりながら、自立訓練のメンバーの司会でクイズ大会・漫才を楽しみました。

クイズ大会では「〇〇さんの好きな食べ物は何?」などのクイズを挙手で答えてもらいました。みなさんの意外な



一面が垣間見られたことや利用者の答えの面白さに笑いが絶えませんでした。漫才では支援員と利用者の掛け合い漫才で、思いもかけない支援員と利用者の一面が窺え、涙を流して大笑いされた方もおられ、大変楽しい時間を過ごしました。

この企画はまた、定期的におこなっていても良いのではないかと思います。



コヤリバ見える化 ご意見BOXを設置しました

ご意見・提案・要望・相談などを大募集し、利用者とともに見える化のことに考えていきたいとの思いで設置しました。結果は次の機会に報告できればと思います。

就職を決めるには、コミュニケーションが大切…。チャレンジ・コヤリバでは見える化プロジェクトの一環として、利用者と支援員のコミュニケーションをもっと深めるため、見える化プロジェクトについて気になることや、



サポートセンターまつば



(写真②)

毎年恒例の新年おめでとう会、今年は一月十七日に開催しました。合わせて、今年還暦を迎えられるお二人のお祝いもさせて頂きました。

まずはレクリエーション。お正月の遊びや習慣をテーマにした絵合わせゲームをしました。大きなカード十数枚の中から二枚をみなさんに選んでいただきますが、なかなか同じ絵が揃いません。それでもゲームが進むうちに客席からも「もっと右、上の方」と大きな声飛び、賑やかなひとときとなりました。(写真①)

続いて、還暦を迎えられたお二人をステージに呼び出し、写真撮影と記念品の贈呈を行いました。恥ずかしそうにされながらも、満面の笑みで喜びを表わされていました。(写真②)

短い時間でしたが、楽しく和やかな、新年にふさわしいひとときとなりました。

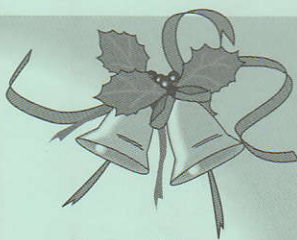


(写真①)



しんねんかんれき
新年還暦おめでとう大会
平成二十六年一月十七日

クリスマス会が あいました



12月25日にクリスマス会を行いました。今年は音楽をされているグループ「ぱぐ」さんをゲストにお招きし、楽しい1日となりました。クリスマス会本番は、ぱぐさんの楽しいクリスマスソングの演奏や手遊びから始まり、利用者も楽器を手に取り演奏に合わせて鳴らしたり、知っている歌は口ずさまれていると、みなさんとても楽しんでおられました。



プレゼントタイムではサンタさんからプレゼント受け取りにっこり…。ぱぐさんが予定にはなかった利用者のリクエスト曲の演奏や、ステージで一緒に踊ってくださったりと、楽しいクリスマスをお過ごしことができました。

コラム

39枚の板からなる幅1,066mm、長さ23.72mで一番手前にある「ファウルライン」より1番ピンまでは60フィート(18.288m)。正三角形に並べられた、10本のピンと呼ばれる棒をめぐってボールを転がし、ピンを倒すスポーツ。多くの方が取り組まれたことがあるのではないのでしょうか？私も大好きなスポーツの一つです。若かりし頃には、16ポンド(7.25kg)のマイボールを持ち、チームでユニホームを着て大会に参加していました。ハイスコア260点を出した時には「プロボウラーになれるのでは？」と勘違いをしていたこともありました。

ところで、よく「ボーリング」という表記がなされることがあります。間違いではないのですが、掘削(boring)のボーリングと同じ言葉と誤解されることがあるため、一般的には「ボウリング」(英語でbowling)と表記するのが望ましいのだそうです。

ボウリング場は減り、少なくなりましたが、天候や季節に関係なく、個人のペースで取り組めるボウリングを冬の手軽なスポーツとして楽しませてはいかがでしょうか。(高畑)

(巻頭ページからの続き)

次は病気などの緊急時や、ホームの費用について質問しました。

Q、「ホームで生活するにあたり、家賃を含めてどれくらいかかりますか？」

A、家賃は2万円〜4万円弱とホームごとで違いますが、家賃のほか共益費(1万2千円)、運営協力金(1万円)、食事代(3万円弱)がかかります。ここから家賃補助を差し引いて、1ヶ月約6万円〜8万円ほど必要になってきます。

Q、「平日休むことになった場合職員はいますか？自宅に帰らなくてもいいのですか？」

A、お休みされる方がおられる時は、職員も一緒にホームに残っていますので、帰っていただく必要はありません。

Q、「風邪や病気になる時はどうなるのですか？」

A、特に希望がなければ、近所の病院に入院していただいています。ホームによっては、定期的に訪問していたりいるドクターに往

診をお願いする事もあります。

Q、「最後に一言お願いします」

A、福成会のホームは全部で5ヶ所と、法人事業所を利用される利用者数から考えると十分ではありません。またその他に課題が多く、利用者の地域生活を支える立場としてまだまだ至らない部分が多いですが、福成会の基本理念を体現していけるよう今後も努力していきたいと思っています。

ホームほくほく、利用者的一天

7:20 起床
連絡帳をカバンに入れる
朝食の準備

(食パンを焼く、おかずを電子レンジであたためる)

7:50 歯磨き

8:00 リビングでテレビを見て過ごす

8:30 送迎車に乗り、通所事業所へ

9:00~16:00 通所事業所で活動

16:30 帰宅
手洗いうがい

17:00 入浴

17:15 コーヒータイム

18:00 夕食

18:20 リビングでリラックス

19:30 コーヒータイム

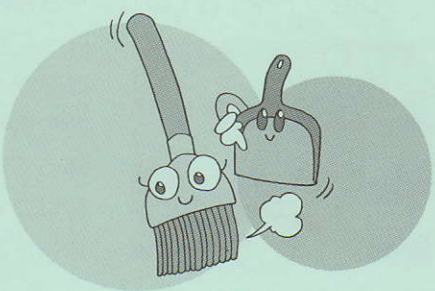
20:00 歯磨き

ひげそり

20:10 就寝



昨年、ホームこやの大掃除の様子



編集後記

今年度も残すところあと2カ月となりました。
今までにない厳しい寒さが世界的に目立ち、アメリカでは都市部でマイナス29度が観測され、エジプトではピラミッドに雪が積もったとかいう噂も...
日本でも3月後半までは寒い日が続きそうですが、皆様どうぞご自愛ください。
来年度の福成会だよりも宜しくお願ひ申し上げます。

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は5月発行予定です。